

G T I N対応変更仕様

(1) 共通部分

商品コード識別区分の取り扱い基準

商品コード識別区分(現在 0 ~ 4 を使用) に G T I Nコードの区分を新設する。

- 区分 0 : 統一商品コード、
- 区分 1 : ITF コード (標準 14 桁)
- 区分 2 : ITF コード (標準 16 桁)
- 区分 3 : J A Nコード (標準)
- 区分 4 : J A Nコード (短縮)
- 区分 5 : 未使用 (欠番)
- 区分 6 : G T I Nコード (14 桁)

共通コード欄表示仕様

現行商品コード仕様と同様とし、表示 (印字) 形式は上段 8 桁、下段 6 桁とする。

W e b 受注サービスは、上段下段の区別が無い為、共通コード欄 (1 行) に表示する。

対象データ種類一覧

- 0 2 : 発注、 1 1 : 入庫予定、 1 2 : 受領、 1 9 : 返品通知、 2 2 : 直送、
- 4 2 : 店出し

(2) メーカー様向け W e b 受注サービス

以下の画面について、共通部分の共通コード欄表示仕様 (上記) に従い、G T I N 対応を行う。

発注データ

- ・伝票表示画面
- ・確定結果画面
- ・数量訂正画面
- ・数量訂正結果画面

(3) メーカー様向け F A X 配信機能サービス

F A X 出力帳票上、共通部分の共通コード欄表示仕様 (上記) に従い、G T I N 対応を行う。